

2020年9月3日
日本銀行松山支店

「愛媛県金融経済概況」の一部見直し

日本銀行松山支店が月次で公表している「愛媛県金融経済概況」について、2020年9月公表分から一部見直すこととしましたのでお知らせします。

なお、今般の見直しを踏まえ、2020年8月7日に公表した「愛媛県金融経済概況」を、別添のとおり、見直し後の様式で作成しましたので併せてご確認ください。

<本件についての照会先>

日本銀行 松山支店 総務課

おおぼ
大庭 (089-933-2213)

【本資料は見直し後の様式で再作成したものです】

2020年8月7日

日本銀行松山支店

愛媛県金融経済概況

1. 概観

愛媛県の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きが続いている。

すなわち、個人消費は、一部に持ち直しの動きがみられるものの、総じてみれば弱い動きが続いている。住宅投資は、このところ減少している。公共投資は、高水準で推移している。設備投資は、横ばい圏内で推移している。こうした中、生産は、弱い動きが続いている。雇用・所得をみると、弱めの動きがみられている。

2. 各論

(1) 需要項目別動向

公共投資は、高水準で推移している。

輸出は、減少している。

設備投資は、横ばい圏内で推移している。

個人消費は、一部に持ち直しの動きがみられるものの、総じてみれば弱い動きが続いている。

大型小売店¹販売は、一部に持ち直しの動きがみられるものの、総じてみれば弱い動きが続いている。コンビニエンスストア販売は、弱い動きとなっている。家電販売は、持ち直している。乗用車販売は、減少している。

この間、主要宿泊施設および主要観光施設の入込みは、大幅に減少した状態が続いているものの、一部には持ち直しの動きがみられている。

住宅投資は、このところ減少している。

¹ 県内の百貨店、スーパー、ホームセンター等。

(2) 生産

生産は、弱い動きが続いている。

業種別の生産動向

織	維	減少している。
紙	・ パルプ	弱含んでいる。
化	学	生産水準を引き下げている。
プラスチック製品		生産水準を引き下げている。
非鉄金属		足もとでは弱含んでいる。
食料品		減少している。
一般機械		増加している。
電気機械		操業度を引き下げている。
輸送機械（造船）		操業度を幾分引き下げている。

(3) 雇用・所得

雇用・所得をみると、弱めの動きがみられている。

有効求人倍率は、低下している。名目賃金、常用労働者数ともに、前年を上回った。

(4) 物価

松山市の消費者物価（除く生鮮食品）は、前年を下回っている。

(5) 企業倒産

企業倒産は、落ち着いた動きとなっている。

(6) 金融情勢

実質預金、貸出金とも前年を上回っている。貸出約定平均金利は、前月比低下した。

以 上